

様式 A-1
(FY2018)

平成30年 11月 30日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立瑞陵高等学校・西森俊之
2. 講師氏名: 京都大学 Dr.Marta PINA
3. 同行者氏名: 京都大学 教授 中務真人
4. 実施日時: 平成30年 11月 21日 (水) 14:10~16:00
5. 参加生徒: 1年生 1人、 2年生 37人、 3年生 1人 (合計 39人)
備考: (例:理数科の生徒) 普通科理数コースの生徒
6. 講義題目: FROM SPAIN TO JAPAN - LOOKING FOR THE CLUES TO UNDERSTAND WHY WE WALK ON TWO LEGS -
7. 講義概要: パワーポイント(動画)を使用して、講師の経歴、スペインの文化、スペインと日本のつながりについて説明があった。特に、スペインのお祭りを多く紹介して頂き、日本とは異なる宗教、歴史に基づく考え方の違いを強く感じることができた。また、海外で研究者として活動する心構えについても語って頂いた。そして最後に、講師が携わっている研究についての概説があった。フィールドワーク、3Dモデリングを通して、発掘された霊長類、現存する霊長類の骨の構造から、霊長類の2足歩行を理解することを目的に研究されており、分子生物学が脚光を浴びる中で、あまり見聞きすることのない生物学の分野を知ることが出来、非常に良い経験となった。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 110分 質疑応答時間 10分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行された研究室の教授、しかしほぼ通訳を必要としなかった
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし
10. その他特筆すべき事項: